

※ ◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。 ◆館の重点評価項目は、白根図書館が重点的に取り組んだ事業。

中心図書館名： 白根図書館

| 区分 | 事業名 | 事業概要 | 実施結果 | 評価 | |
|--------------|-------------------------------------|--|--|--|--|
| | | | | 自己評価 | 外部評価 |
| | ◇全館共通評価項目 ・システム統合によるオンライン化の実施 | ・7月に白根図書館のオンライン化を実施する。 | ・6月30日～7月11日の統合作業及び、新システムに移行した7月12日以降のカード切替作業は、混乱なく業務を遂行できた。 | ・先行図書館からの情報も参考に変更点等事前のPRを徹底した結果、混乱なく対応できた。 | ○混乱もなく、スムーズに移行できたことを評価します。 |
| | ◆館の重点評価項目 ・小学生への貸出カード早期発行 | ・ブックバス利用者でもある小学生へ夏休み前にカード発行するため、小学校と協力し申込書の取りまとめ、集中入力等を行う。 | ・学校側と協力し、夏休み前の新カード交付を実現した。これにより6年生までの紛失、未取得者のカード取得が促進した。 (交付数1,700枚超) | ・6月18日の南区小学校校長会に出向き、直接説明とお願いをし、全面的な協力をいただけたため、夏休み前に子どもたちにカードを届けるという思いを、学校側と共有し、実施できたことはよかった。 ・新カード発行後、児童とともに来館される両親、家族の姿が多くなったように思える。 | ○事前交渉とその後の学校、図書館の協力、努力を評価します。 ○夏休み前のカード発行ができてよかったと思います。 ○家の人とうれしそうに図書館にくる子どもを見かけました。 |
| 分権型図書館 | ◇全館共通評価項目 ・地域資料の収集 | ・南区の特色ある行事・風物・産業等に関する資料の収集に努めたい。 | ・行政資料を含め、地域・区関連の資料収集とその開示に努めた。 | ・農業関係資料は、新刊発行等もあり収集でき、充実できた。 ・風関係資料については、収集が困難との指摘もあり、大風と歴史の館との調整及び映像資料の検討も必要と考えている。 | ○風資料の収集が困難であれば、風に関わる人、物等関連資料を収集してはどうでしょうか。 ○「しろね大風と歴史の館」に任せたいと思います。 |
| | ◆館の重点評価項目 風、農業に関する資料の収集 | ・南区の最大観光行事である大風合戦、主要産業である農業に関する資料収集から着手。 | ・農業関係書については、ビジネス面等多面的に収集できた。反面、風関係書については収集が進まなかった。 | | ○農業者へのPRを行う必要もあると思います。 ○農業から生まれる産業：観光・宿泊・小売の関連書も収集してください。 ○果実に特化したらどうでしょうか。 |
| 学・社・民融合型図書館 | ◇全館共通評価項目 ・ブックスタート実施計画の作成 | ・H23年度からの実施に向けて、推進委員会で策定された基本方針に基づき、各区の実施計画を作成する。 | ・南区実行委員会を設置し、実情とその対応方法等を検討、協議し、実施に向けた実行計画を作成した。 | ・南区の関係機関が集う区実行委員会を開催し、多くの疑問点・意見等を率直に出していただくなど、有意義な意見交換ができた。 | ○努力してもらって感謝しています。 ○準備万端、あとは実行あるのみだと思います。 |
| | ◆館の重点評価項目 ・南区学校図書館支援センターの立ち上げと推進 | ・西蒲、北区に次ぐ、南区図書館支援センターを立ち上げ、学校図書館に実効性のある支援を行いたい。(研修・開放支援等) | ・H22年4月、南区学校図書館支援センターを立ち上げ、学校訪問・相談・研修等を実施し、学校司書と学校図書館を支援した。 | ・南区の小・中学校全17校を訪問し、実情把握に努めることが大切と考えた。 ・学校司書への支援として、画像を使った事例紹介をおこない、日ごろの相談にも対応するとともに実務研修を企画し、除籍研修を実地でおこなうなど、多くの参加者から好評を得た。 ・実地研修は、学校図書館の電算導入の事前準備となり、実効性のある支援となった。 | ○支援センターが実務を伴う研修を行ってくれて、各学校の図書室が活性化してきています。 ○一人仕事の司書の支えとなり、司書同士の協力の輪も拡大したと評価します。 |
| パートナーシップ型図書館 | ◇全館共通評価項目 ・共催事業の実施 | | | | |
| | ◆館の重点評価項目 ・友の会と共催し、10周年記念事業実施。 | ・しろね図書館10周年記念事業を友の会と共催実施。(9/25 記念講演会) | ・9月25日、学習館ラスペックホールにおいて、友の会と共催した開館10周年記念講演会に100名を超える市民が参加した。 | ・初代館長等を招いて開催した講演会は、開館当時の関係者を含め一同協力し合い、10年という一つの節目の行事を実施することができた。 | ○内容は良かったがPR不足ではなかったかと思いました。 ○身内にしか分からない話題が多かったように感じました。 ○もっと開かれた話題の講演を望みます。 |